

特定作業実施届出書

年 月 日

(あて先)千葉市長

届出者 住所(所在地)

〒

氏名(名称及び代表者の氏名)

この届出

の取扱者 (職氏名)

(連絡先電話番号)

(連絡先電子メールアドレス)

@

千葉市環境保全条例(第18条第1項、第19条第1項・第63条第1項・第64条第1項・第85条第1項・第86条第1項)の規定により特定作業の実施について、次のとおり届け出ます。

特定作業の区分	1 ばい煙等 2 騒音・振動 3 悪臭		
特定作業場の名称	電話番号		
特定作業場の所在地	郵便番号		
△ 特 定 作 業 の 概 要	特定作業の業種 又は作業の種類	別紙のとおり	※整理番号
	特定作業の目的に 係る施設	別紙のとおり	※受理年月日 年 月 日
	特定作業の開始 予定年月日	別紙のとおり	常勤勤務(使用) する従業員
	特定作業の実施期 間及び作業の時間	別紙のとおり	特定作業に要す る土地の面積
	騒音・振動・悪臭 粉じん等の防止 又は処理の方法	別紙のとおり	公害防止のため の組織及び担当 責任者の氏名
重機等の種類・形 式・ 能力ごとの台数	別紙のとおり	都市計画法の 用途地域	
添付書類	1 特定作業の場所の付近の見取図 2 特定作業に係る組織図 3 特定作業に係る事業経歴書 4 特定作業場の敷地内の建物配置図及び作業の目的に係る重機等の配置図		

備考

- ※印の欄には、記入しないこと。
- △印の欄については、別紙1から3までのうち該当するものによること。
- 用紙の大きさは、図面、表等やむを得ないものを除き、日本産業規格A列4番とすること。

別紙 1

ばい煙及び粉じんに係る特定作業の概要

作業の位置	着工予定設置年月日	年 月 日	※区分 既・新・増・変		※備考	
特定作業の種類						
施設の構造及び使用の方法	特定作業の目的に係る施設の種類		能 力		l/h	
	1日の使用時間	午前 時から 午後 時まで	1か月間の使用日		日間	
	原材料 (薬品を含む)	種類				
		使用割合				
		1か月間の使用量				
作業工程(反応工程)		別紙のとおり				
処理の方法	処理施設の種類、名称及び型式					
	ばい煙又は粉じんの種類					
	ばい煙又は粉じんの濃度	処理前	ppm g/Nm ³	ppm g/Nm ³	ppm g/Nm ³	ppm g/Nm ³
		処理後	ppm g/Nm ³	ppm g/Nm ³	ppm g/Nm ³	ppm g/Nm ³
		捕集効率	%	%	%	%
排 気 筒		高さ	m	口径	m	
排出ガス量及び温度		最大 Nm ³ /分	通常 Nm ³ /分	温度	℃	
排出口から敷地境界線までの最短水平距離		m				
添付書類及び図面	1 ばい煙又は粉じんの排出及び処理作業の系統概要説明書(図) 2 ばい煙又は粉じんの量等に関する説明書 3 ばい煙又は粉じんの特定作業の目的に係る施設の構造概要図 4 ばい煙又は粉じんの処理施設の概要図及び設置場所を示す図面 5 作業場付近の見取図、敷地内の建物の配置図及び特定作業の目的に係る施設の配置図					

備考

- ※印の欄には、記入しないこと。
- 特定作業の種類欄には、千葉県環境保全条例施行規則別表第2に掲げる番号及び名称を記入すること。
- 用紙の大きさは、図面、表等やむを得ないものを除き、日本産業規格A列4番とすること。

別紙2

騒音又は振動に係る特定作業の概要

特定作業の種類 〔該当のものを○で囲む〕 こと。	1 板金若しくは製缶の作業又は金属のつち打ち、研磨又は切断の作業 2 鉄骨又は橋梁の組立ての作業 3 ブルドーザー、トラクターショベル、バックホウその他これらに類する整地機又は掘削機を使用する作業 4 建設車両又は建設機械の修理又は整備をする作業 5 木材又は石材の加工作業 6 材料置場、原料置場、建設機械置場その他これらに類するものにおける材料等の搬入又は搬出の作業	1 板金若しくは製缶の作業又は金属のつち打ち、研磨又は切断の作業 2 鉄骨又は橋梁の組立ての作業 3 ブルドーザー、トラクターショベル、バックホウその他これらに類する整地機又は掘削機を使用する作業 4 建設車両又は建設機械の修理又は整備をする作業 5 木材又は石材の加工作業 6 材料置場、原料置場、建設機械置場その他これらに類するものにおける材料等の搬入又は搬出の作業	
作業実施(予定)等年月日	年 月 日	年 月 日	
特定作業の目的に係る施設・重機等の種類			
施設・重機等の型式及び能力			
施設(重機等)の数			
作業の方法	1日の作業時間	時から 時まで	時から 時まで
	1か月間の作業日数	日/月	日/月
	季節的変動の概要		
	原材料の種類		
	使用量		
作業場の状況			
騒音又は振動の防止の方法	別紙のとおり	別紙のとおり	

備考

- 1 作業場の状況の欄には、特定作業を行う場所が建屋内か、屋外かを明確に記載すること。
- 2 騒音又は振動の防止の方法の記載については、別紙とし、特定作業を行う建屋の構造、遮音塀の設置等騒音又は振動の防止に関して講じている措置、現に講じている措置の概要を明らかにするとともに、できる限り図面、表等を用いること。
- 3 用紙の大きさは、図面、表等やむを得ないものを除き、日本産業規格A列4番とすること。

別紙 3

悪臭に係る特定作業の概要

作業の 実施	作業実施(予定) 年月日	年月日	年月日	年月日	
特定作業の種類					
施設の 使用の 方法 の 構造 及び	特定作業の目的に係る 施設の種類の種類				
	規模(面積)				
	原料の種類及び使用量 (貯蔵種類及び貯蔵量)				
	製品名及び製造量				
処理 の 方法	建屋の構造				
	集気の方法				
	処理施設の種類の種類、名称 及び型式				
	△ 発生 の 悪臭 の 予測 され		処理前		
			処理後		
			処理前		
処理後					
排出ガス量		最大 通常 Nm3/分 Nm3/分	最大 通常 Nm3/分 Nm3/分	最大 通常 Nm3/分 Nm3/分	
排出ガス温度		℃	℃	℃	
排出口の高さ		m	m	m	
排出口からの敷地境界線までの 最短水平距離		m	m	m	
添付 書類 及び 図面	1 悪臭排出及び処理作業の系統概要説明書(図) 2 悪臭の量等に関する説明書 3 悪臭の特定作業の目的に係る施設の構造概要図 4 悪臭の処理施設の概要図及び設置場所を示す図面 5 工場等の敷地周囲の見取図、敷地内の建物の配置図及び特定作業の目的に係る施設の配置図				

備考

- 1 施設の種類の欄には、千葉市環境保全条例施行規則別表第2に掲げる番号及び名称を記入すること。
- 2 △印の欄には臭気濃度等で示すこと。
- 3 用紙の大きさは、図面、表等やむを得ないものを除き、日本産業規格A列4番とすること。